

# 法律論叢第 80 卷 2・3 合併号

(三枝一雄教授古稀記念論文集)

2008 年 2 月 8 日刊行

掲 載 内 容 【論 説】	(頁数)
自己株式の取得に関する論点	泉 田 栄 一 (1)
ドイツにおける代理の法的構成論 ——代理人行為説の再検討——	伊 藤 進 (37)
新株発行の無効原因	草 間 秀 樹 (77)
登録免許税法三一条二項の法的性質と納税者の権利救済 ——過誤納金の還付請求にかかる争訟方法を中心として——	小 林 宏 之 (105)
保険法における告知義務の法的基礎論	坂 口 光 男 (133)
取締役および執行役の経営判断における責任 ——企業の社会的責任・企業価値実現からの考察——	坂 田 桂 三 (169)
ヒトラーの条約強制と現代的な「国家に対する強調」 ——韓国保護条約の位置付けのために——	笹 川 紀 勝 (201)
手形法四〇条三項の悪意に関する一考察	高 木 正 則 (237)
親会社・子会社の判定基準についての若干の考察	南 保 勝 美 (257)
資本充実から見た差額支払義務	根 本 伸 一 (279)
懲罰的損害賠償を命ずる外国判決の承認	芳 賀 雅 顯 (313)
会社法における代表訴訟制度と監査役の役割	藤 原 俊 雄 (343)
株主提案権制度とコーポレート・ガバナンス	松 浦 寛 (367)
誤振込による預金の成否と原因関係の存否	松 本 貞 夫 (405)
従業員持株制度と種類株式等	松 山 三和子 (441)
私立法律学校特別監督試験をめぐる紛糾	村 上 一 博 (469)
三枝一雄先生略歴及び主要著作目録	(497)
三枝一雄先生のこと	坂 口 光 男 (513)